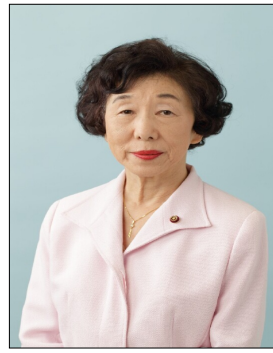


住民福祉の増進に反する

市ガス事業民営化：吉儀敬子市議の質問①

吉儀敬子市議は、6月25日に一般質問を行いました。昨年9月、松浦市長が市ガス事業の民営化方針を明らかにした後、今年2月に県LPガス協会松江支部と松江ガス供給株式会社が出。4月に市長がガス事業

吉儀敬子市議は、6月25日に一般質問を行いました。昨年9月、松浦市長が市ガス事業の民営化方針を明らかにした後、今年2月に県LPガス協会松江支部と松江ガス供給株式会社が出。4月に市長がガス事業



吉儀けい子市議

吉儀議員は「市ガス事業は、天然ガス事業化を実施したため2004年に75億円という莫大な負債を抱えたにもかかわらず、その後13年間で29億円にまで縮減。2010年から黒字に転換しているのは、市ガス職員の努力のたまものであり、市ガス料金がLPガス料金

吉儀議員は「市ガス事業は、天然ガス事業化を実施したため2004年に75億円という莫大な負債を抱えたにもかかわらず、その後13年間で29億円にまで縮減。2010年から黒字に転換しているのは、市ガス職員の努力のたまものであり、市ガス料金がLPガス料金

子どもの命を守る万全の体制を：橘祥朗市議の一般質問①

橘祥朗市議は、児童生徒の通学路や園児の散歩中の安全対策などについて、「連日のように、児童の通学や園児の散歩中の事故が起こり、犠牲者が出ている。松江で、子どもが事故に巻き込まれたり、通学に

橘祥朗市議は、児童生徒の通学路や園児の散歩中の安全対策などについて、「連日のように、児童の通学や園児の散歩中の事故が起こり、犠牲者が出ている。松江で、子どもが事故に巻き込まれたり、通学に



質問する橘祥朗市議

「スクールゾーン、時速制限、ガードレール等の安全対策の充実、そのための予算増額を国・県に働きかけ、安全対策の早期実施を求める」

「スクールバスの事故を想定しての対策マニュアルはどうなっているのか」

「教育委員や子育て部は、子どもの安全についてどう

橘祥朗市議は「昨年の児童の交通事故被害者は24人、登下校中は12名。学校からの危険個所要望は延べ1121か所、対応済みは88か所、検討中は延べ745か所、対応不可は288か所、申請手続きの徹底を図る」「安全対策の拡充に努め、予算確保に向けて、国・県へ要望する。危機管理マニュアル策定時にスクールバス対策を検討する」「学校、地域、関係機関が連携し、児童・生徒の通学路を含め、安全確保に努める」など答弁しました。

くらしを変える、
日本共産党の政策です。

1. 8時間働けば
ふつうに暮らせる社会に

2. お金の心配なく
学び、子育てできる社会を

3. くらしを支える
安心の社会保障に



大企業に、
中小企業なみの法人課税 4兆円

大株主優遇ただし、
所得税の最高税率上げる 3.1兆円

米軍への「思いやり予算」
などを廃止 0.4兆円

消費税に頼らない別の道で

